

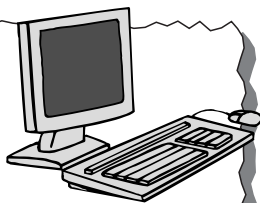
2007年 5月

の予定

27日 (日)	伊藤雅典さん誕生日
26日 (土)	第四土曜日休み 生産会議 18時分~19時
25日 (金)	CS(顧客満足)向上会議 15時10分~16時10分 経営会議 16時30分~17時30分
23日 (水)	新商品発表会 阿部かおるさん誕生日
20日 (日)	プラスチック事情視察(中国・広州) [20日(日)~24日(木)] 橋本正子さん誕生日
18日 (金)	西垣浩司さん誕生日 ビール組合総会 17時~21時
12日 (土)	第二土曜日休み
11日 (金)	松井えり子さん誕生日
5日 (土)	こどもの日
4日 (金)	国民の休日
3日 (木)	憲法記念日
2日 (水)	大和田夕美さん誕生日
1日 (火)	加藤貴幸さん誕生日



ワンクリック詐欺



「ワンクリック詐欺」とはインターネット上の架空ないし不当請求の手口のひとつです。

支払義務のない者に義務があると確信させて代金を支払わせようとする点で詐欺的行為でありかつ威圧的表現による請求や閲覧者の羞恥心を利用して代金を支払わせようとする点で強要的であり、民事上の不法行為にあたることは明らかです。

この場合、被害者が請求に応じて支払った代金を不法利得として返還を求めることができるのは当然ですが(なお、電子消費者契約及び電子承諾通知に関する民法の特例に関する法律3条は、被害者からの錯誤主張に対する相手方の重過失(による契約有効)主張を制限しています)代金支払いに応じなかった場合であっても不法行為として相応の慰謝料請求は可能です。

ところで、悪質な架空請求により受けた精神的苦痛の損害に加えて、この閲覧により、利用したパソコンにスパイウェアが侵入して個人情報などが窃取されたのではないかと懸念を抱き、当該パソコンの点検を業者に依頼し、その間、使用ができなかったことによる業務上の損害を負ったとして、問題のサイト運営者に対して損害賠償請求をなした事案について、近時、次のように判示して金30万円の損害賠償を被告のサイト運営者に命じた下級判決があります。

また、支払い代金のほかに慰謝料として金10万円を加算して損害を認容した判決もあるようです。ですが、まずは「ワンクリック詐欺」に引っかからないように気をつけてインターネットを楽しむようにしましょう。

パートさんコーナー 「よろしくネ!」



森崎 公江 (営業部)

何年かぶりに、こちらでまた働かせてもらう事になりました。よろしくお願ひします。

先月、子供の卒業式でした。感動するよね～と言われますが、あっさりした式で、式が終わったら親は待機室で子供が帰るのを待つだけ。涙、どこではありませんでした。それより先日、先生方の離任式に参加させてもらい、思い出深い先生とお別れ、と思うとその時の出来事がよみがえって涙…。

よく、教えてもないのに「あいうえお」がいつのまにか

書いてたとか、気付いたら自転車が輪っばなしで乗れるようになってた、という人がいますが、私には夢のような話でした。子供一人育てるのに色んな悩みも沢山出てくるし、勿論成人させるまでには多大なお金も掛かります。

今の子供達は心が繊細な為、言葉一言一言に気を使います。色んな事があって大変ですが、逆に、あきない毎日かな。と思うようにしています。よく子供の頃聞かされてきましたが、自分が親になって初めてわかる大変さですね。

『無料化の波』

社長 森 直樹



先日、母校の大学へ行ったときのこと。後輩(学生)に「FON」をお願ひすると、裏が広告の「コピー用紙」を持ってきました。よく見ると、広告の端には「タダコピー」と書いてあります。普通10円かかる「コピー」が、企業が裏面に広告を載せた用紙を使うことで無料になるのです。はじめは裏写りしていたカラー広告が気になりましたが、ただ「FON」が取れるという事はちょっと「FON」に非常に便利でしょう。

このように、以前は有料であったものが、無料で手に入るようになったものは少なくありません。都内では漫画雑誌「コミックガンボ」まで無料配布されております。無線LANサービス(FON)、タウン誌をはじめとする各種フリーペーパー、インターネット上では無料で手に入るフリーソフトもありとあらゆるものが揃っています。無料化されているものほとんどは広告収入によって成り立っておりますが、これに賛同する企業は自社の広告活動となり、利用者にとっては無料でサービスを受用することが出来る、あるいは無料サービスを運営している企業の収益さえ確保できれば、運営者、提供者、利用者の三者全てが満足できる状態となります。また逆に言うところの状態がなければいずれ成り立たなくなるのが無料サービスでしょう。現在有料のサービスでも、広告媒体として利用できるものが有れば、即無料化に繋がっていくのではないのでしょうか。今後どのようなものが無料化されていくか、楽しみなっています。

「FON」…http://www.fon.com/jp/
「タダコピー」…http://www.tadacopy.com/
「コミックガンボ」…http://gumbo.jp/pc/

naoki@morimatsu.net

『歴史漫画』

堀江辰造 (東京オフィス)



いわゆる歴史物といわれる作品は数多く見られます。また、日常会話でも歴史上の人物を引き合いに出したりして、過去の人物には大変お世話になっております。まさに人は過去に対してほど賢くはなれない、という言葉が通りなんでしょうか。であれば、歴史を学んで損はないはずということ、すんなり読める歴史漫画を選び読んでおります。どんな歴史上の出来事も人と人の感情のぶつかり合いが起したもので、それを漫画はダイナミックに描いており、まさに漫画は歴史を学ぶのに最適な教材かと思ひます。

いくつか紹介しますと、まずは横山光輝の「三国志」。全60巻という大ボリュームで、桃園の誓いから蜀の滅亡までを描いております。絵は特徴もなくまじめな印象を受けますが、いつのまにか引き込まれてしまします。累計売り上げが6,500万部で、私を含めた三国志初心者にはもってこいといえるでしょう。次に、日本の歴史では坂本龍馬が生きた幕末に人気があるでしょう。その幕末を描いたものでは、小山ゆうの「おーい龍馬」があります。こちらは幕末の志士がこつりと泥臭く描かれております。武田鉄矢の原作です。漫画を読んだ後に司馬遼太郎の「竜馬がゆく」を読めばより楽しめるはず。最後に、幕末に劣らず人気のあるのは戦国時代でしょう。この時代を描いたものは多いですが、本宮ひろ志の「猛き黄金の国 斎藤道三」があります。こちらも力強く豪快に描かれており、我が子ではなく、義理の息子である織田信長にすべてを託すという最後は印象的です。

以上、これらはどれも歴史上の人物を描いたものですが、漫画である以上、多少の脚色はつけられております。すべてをそのまま信じて外で語ってしまうとためです。

新入社員紹介

名前 李 慧 年齢 30才 勤務地 東京オフィス



私は李慧（リケイ）と申します。

中国河北省石家荘市の出身です。1999年10月に来日し、あっという間に7年が経ちました。

今年の3月に静岡県立大学修士課程を修了し、4月1日から森松株式会社東京オフィスに入社することになりました。現在、森松本社にて、研修をさせて頂いているところです。

私は、3年前にアルバイトとして、一年間、森松にて働かせて頂いたことがあり、その時、初めて「物」作りの楽しさを感じました。そして、良いものを作り出すためにチームワークの大切さも身に沁みるほど感じました。さらに森松の伝統と文化を教えていただき、とても魅力的な会社だと思いました。

今思えば、あの一年、社会人としての貴重な体験をさせて頂いたお陰で、2年間の大学院生活を乗り越える事ができ、森松という環境の中でもう一度働きたいという気が湧きました。

また、入社して間もないですが、先輩方の姿を見習い、早く一人前として働けるように努力して行きたいと思っております。又、皆様にご迷惑等お掛けする事があるかと思っておりますが、ご指導の程よろしくお願いいたします。

○趣味：読書（特に小説を読むことです） ○特技：書道、卓球

「新入社員を部下に 持って悩んでいる 君に贈る」



牧野光昌（企画営業部）

結婚も就職も辞めるつもりです。夫も妻も、上司も部下も互いに二人の人間です。その二人の人間の人生に、自分が大きく関わっていくという事に強く責任を感じなければ、いけないと思います。

この「人生に関わる」という言葉の意味がとても重要です。新入社員に「この会社で「生頑張り」を」と永遠に思い続けさせられるかどうか。一人の人間が永遠にそう思い続ける為には何が必要か。やはり「本気で彼の人生に関わる」ということを君から具体的に伝え続けるしかないでしょう。

それは人生観であったり、目標であったり、それを確信させる動機付けであったり。決して押し付けの理論ではなく、互いに納得ができる伝え方であれば、本気度は理解し合えない。

深い教育や精神的な指導は彼が「本気」になつてからでも遅くない。「本気」になった人間の吸収力はすごいので、まずは本気にさせることから始めるのがいい。方法は多種多様ですが、自分だけの価値観の枠にはめる事は不可能であるという大前提を絶対に忘れてはいけない。そしてそれはあなたただだけでなく、会社の人間が全員そういう意識を持ったなら、誰も辞めない素敵な会社になるでしょう。

「内助の功の ありがたみ」



長崎 修（製造部）

今月の始めに家内がギクガリ腰になつてしまい、歩行困難になり、かつ、小学校の新学期が重なり如何していいのだろうとこんな時親が同居か近くにて面倒をみて貰えたらと……

現実問題「いまここわたし」に置換え出来る事・お願いできる事を業務においては上司へ相談（暖かい返事を頂き有難う御座います）●家の家事については子供と役割分担掃除：出勤前・洗濯：夜中にセットし明け方に干し同時にたたみ作業（収納は子供におまかせ）●食事：朝食と昼兼おやつは朝に準備し夕食は帰社後に食事になり21時過ぎ、二度だけ食準備した日の夜に「一緒に食べたい、暖かいご飯がいい」と泣かれてしまった時本当に困りました。ゴミ出し等をして食事については何が食べたいか絵をかいてもらい「一緒に調理（夕食のみ）するもの」の消灯時間が23時過ぎになつてしまい、今のままで行く子供が子牛に変わつてしまいうで……。もう3週間目に突入り休もなれてきて何とか生活リズムをとりつつあるのですが、炊事洗濯等の大変さが身にしみるこの頃です。

また、業務中においてもパートさんに良く接するので家事の内容を聞き役立させて頂いております。だけど、パートさんも朝から家事をして帰宅後にも家事をし（需要期は8時30〜20時00頃まで）無理をして頂いて本当に産業には欠かされたい人材で感謝しております。需要期後及び家内が完治した際には何か計画を立てて恩返しを考えなくては……。

「近頃の私」



伊藤雅典（製造部）

先日、「涙そうそう」を見ました。今人気の妻夫木聡と長澤まさみの競演作品です。内容は幼くして親を亡くした兄と血の繋がらない妹が、沖繩を舞台にありなす、切なくも美しい愛を映し出す映画です。題名の通り涙なしでは見れない作品です。ぜひお勧めの映画です。ちなみに私は、ちよとと動機が不純ですが長澤まさみが見たくてこの映画を観ましたが……。

最近ふと思ったことですが、以前の私であれば絶対と断つてもいいくらいこの手の映画は観ませんでした。というのはます邦画であること。そしてこの作品の中で、妻夫木聡が妹の学費を稼ぐために、働きすぎて風邪で死んでしまうのですが、人の死というものを扱ったりする作品があまり好きではありませんでした。感激して涙を流すような映画は好きですが、かわいそうで涙を流すような映画はあまり観たことがありませんでした。

しかしこの頃は泣ける作品を好んで観ているような気がします。どこでどう変わってしまったか、今まで観た作品を遡ってみると、どうやら映画ではないですが韓流ドラマを観だしてから変わってしまったようです。主人公が不治の病になつてしまつたり、いじめられたり、事故で記憶喪失になつたりして、あきれられるくらい不幸のどん底へ落ちていくパターンです。こんなお涙頂戴のドラマを観すぎたあまり変わってしまったようです。あれ、ということは私もただのオヤジということですね。どうやらそれが結論ということのようです。

「「プラス」の「数字」を 求めて新たな一歩」



伊東郁二（特販部）

自分の「元上の柱」としていた一本がいろいろな諸条件が重なって年内は数字的にもほとんど動かない状況になりました。そんな環境ですから、2月頃から初心に戻り、「営業1年目」を思い出しながら動き回っております。「プラスチックの森松」の中で、唯一、商品知識を持ち備えている自分の生きる道は、「異業種」しかありません。

しかし、便利になりました。地図を片手に……の時代は終わり、ネットで調べた「エキスパート」をプリントアウトして最寄の駅までピンポイントです。駅に着けば、「携帯電話」で道順を尋ねて訪問することが出来ます。紹介者の方々のお陰で、飛込みとは違う一歩進んだ話をさせて頂いておられます。

14年前は、右も左も、今いる自分の場所すらも解らない状況で右往左往。紹介者は勿論、知っている人すらいませんでした。拳句の果てには、「今、○○にいますか？」と真剣に会話をさせて頂いておられます。

14年前と比べて痛感しているのは、身体が思う様についてこないことです。「親からもらった達者な口」と「皆様のお陰」と「少々経験から話せる口」で、補っているのが正直なところです。14年前は、毎日いろいろな人とのお出合いでした。不思議ですが、怒鳴られた人ほど未だに永いお付き合いをさせて頂いています。

この3ヶ月間で、また、新たな出合いをさせて頂きました。3名の方と波動が合合い、助けてもらい、動き回ってもらい「仕事」に結び付きました。異業種ですので、日々、勉強です。今は、うるさく聞いても笑って教えてくれます。笑ってくれている今のうちに、14年前とは異なる商売のやり方で、出合いを大切にしながら「本業の成績」を右肩上がりにしなければ……と痛感しています。

忘れ掛けた「出合い」の素晴らしさを、今、実感させて頂いているながら 新たな歩を踏み出しました。